

KORG

KORG Gadget

for iPad

MOBILE SYNTHESIZER STUDIO

ビギナーズ・ガイド

KORG Gadgetとは？

KORG Gadget は、「ガジェット」と呼ばれる15種類のモバイル型シンセサイザー / ドラム・マシンとシーケンサーで構成されるiPad専用のモバイル音楽制作スタジオです。

15個のガジェットを自由自在に組み合わせ、強力なダンスミュージックを簡単に制作することができます。

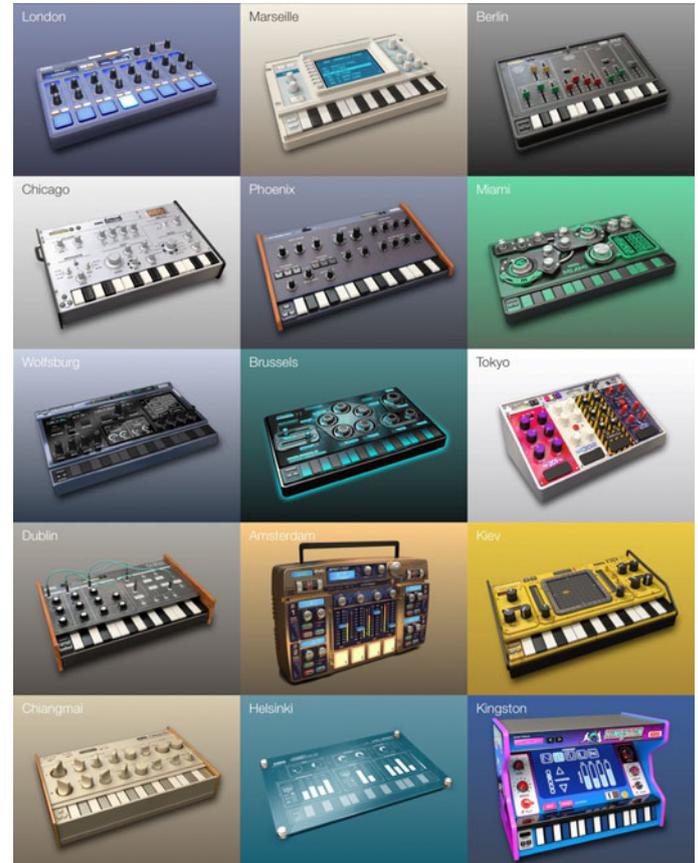


ガジェットを演奏する

はじめに、15個のガジェットの中からいくつかを選び、演奏してみましょう。

iPadのホーム画面に表示されるKORG Gadgetアイコンをタップして起動します。

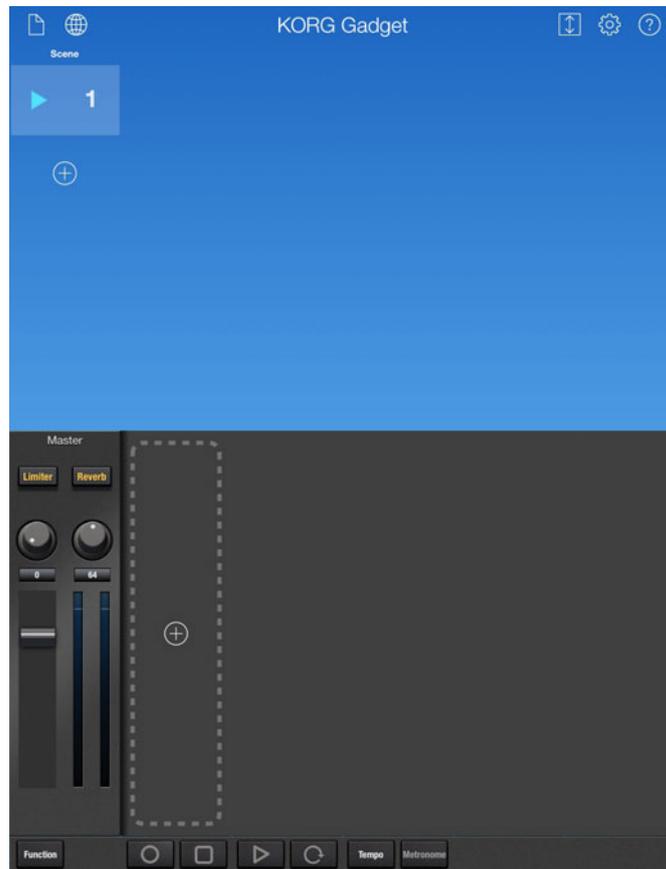
iPad本体のボリュームが上がっていることを確認してください。



はじめに、Berlinシンセ・ガジェットを選んで演奏してみましょう。

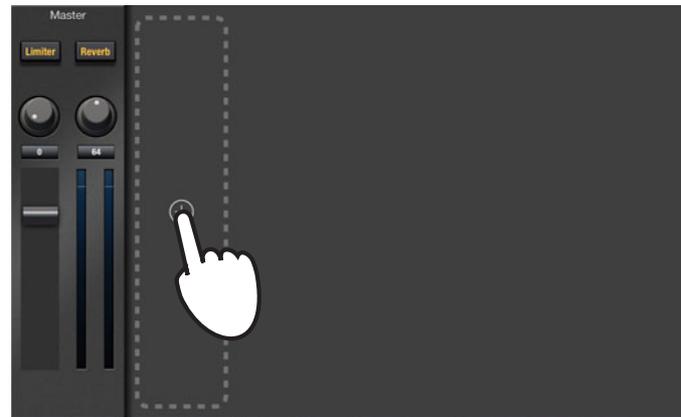
はじめにKORG Gadgetを起動すると、メイン画面が表示されます。

メイン画面では、ガジェットを追加したり、ガジェットの音量を調節します。



右の画面のように、トラック追加ボタンをタップしてガジェットを選んでみましょう。

ガジェット選択画面が表示されます。



ガジェット選択画面からBerlinシンセ・ガジェットを選びます。

ガジェットを選ぶとメイン画面に戻ります。

Cancel 新規トラック：ガジェットを選んでください Overview

London Drums PCM Basic

Hypersonic PCM Drum Module

ダンスミュージックに特化したドラム音源ガジェットです。シンプル、実直なルックスに違わず、即戦力となるドラムキットを瞬時に得られます。総サンプル数は400以上。エレクトロ、ミニマル、ダブステップなど、さまざまなダンスミュージックのフォーマットを搭載しています。

Marseille Poly PCM Basic

Polyphonic PCM Synthesizer

小型ワークステーションのようなルックスのガジェットは、定番のキーボードサウンド、ブラス、ストリングス、デジタルシンセサイザーサウンドなど、多彩な音色パリエーションを搭載したポリフォニックシンセサイザーです。いわゆる「ピアノ」エレクトロといった定番サウンドはこのガジェットが担当します。

Berlin Lead Analog Sync

Monophonic Synchronized Synthesizer

リード音色に特化したクラシックなデザインのシンセガジェットです。複雑な倍音を産み出すシンクロナイズドフィルターを搭載し、多彩で「うねり」のあるサウンドを産み出します。

Chicago Bass Hybrid Tube

Tube Bass Machine

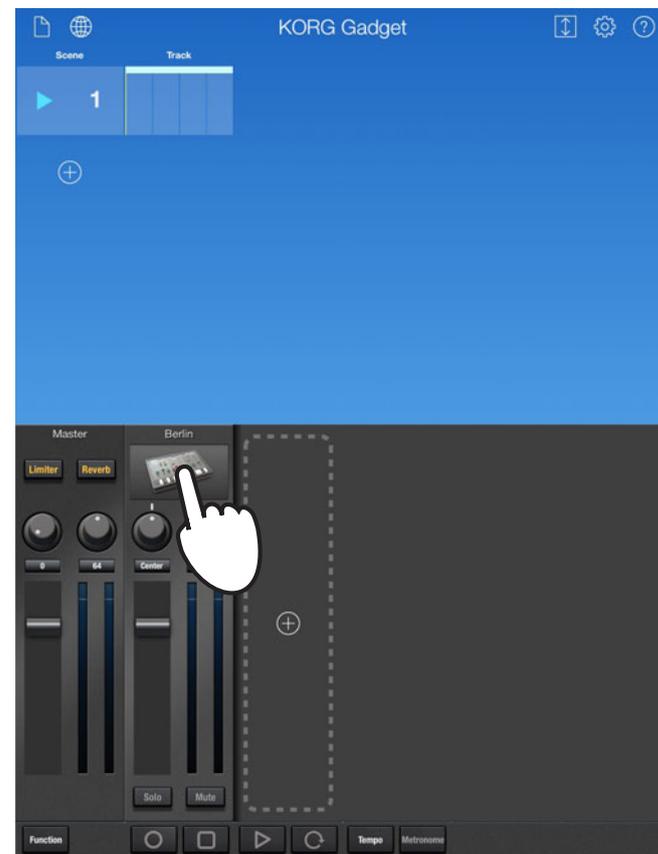
銀に輝くメタルボディに飾りない、アシッドハウス直系のベースガジェット。粘り気のあるクラシックなシンセベースから、時に激しく歪んだ攻撃的なサウンドまでカバーする、「BITE」フィルターを搭載しています。アルペジエーターやマルチエフェクトを内蔵し、パリエーションは豊富です。

Phoenix Poly Analog Basic

Polyphonic Analogue Synthesizer

クラシックでビンテージ感溢れたデザイン、サウンドのポリフォニックシンセガジェットです。精巧なアナログのエミュレーション化より、暖かみ、存在感のあるアナログサウンドを指豊として提供しています。コードバッキングからパッドサウンドまで、何にでも使えるオールマイティーなシンセです。

メイン画面に表示されているガ
 ジェットのアイコンをタップします。
 エディット画面が表示されます。



エディット画面は、ピアノ・ロールとガジェットで構成されています。



ガジェットのキーボードをタップしたり、スライドして演奏してみてください。

ガジェットが発音します。



ガジェットの左上に表示されているボタンやディスプレイをタッチして、プログラムを切り替えることができます。



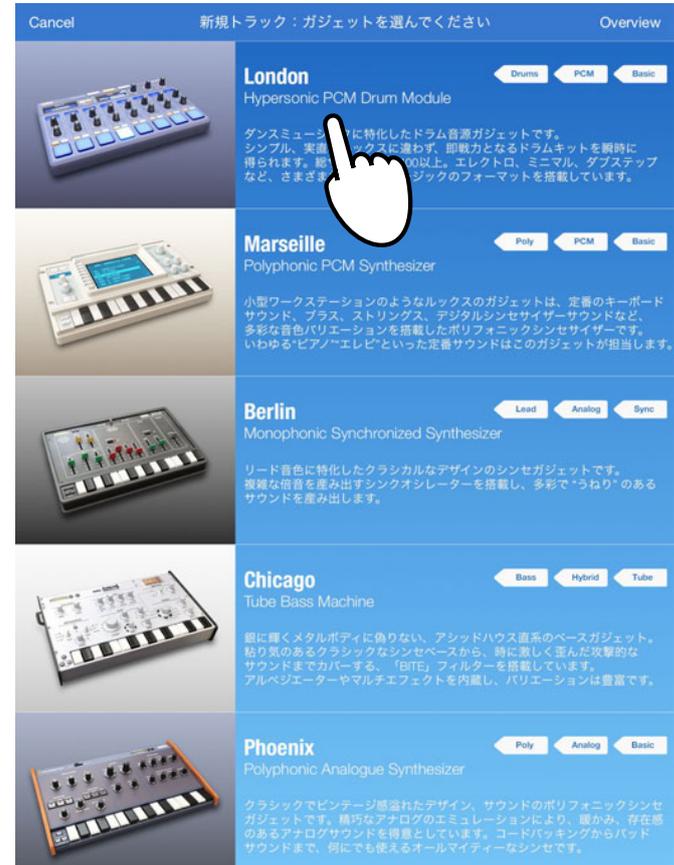
Berlin以外のシンセやドラムなど、さまざまなガジェットを選んで演奏してみましょう。

ソングを作成する

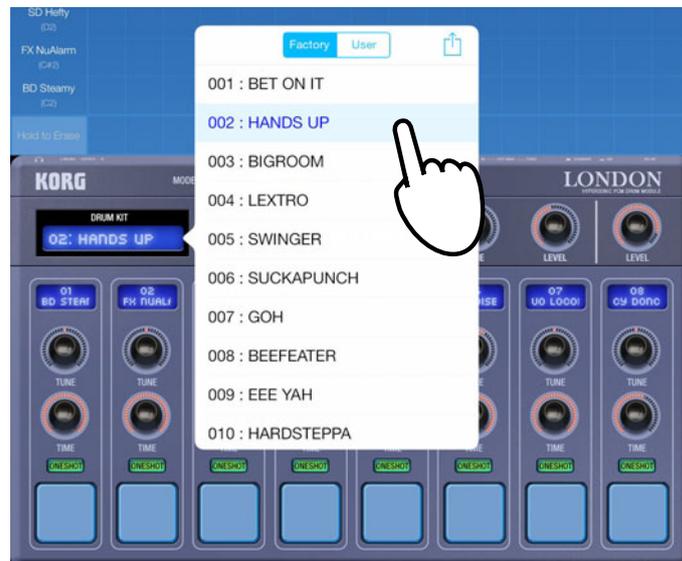
簡単なソングを作ってみましょう。
はじめにドラム・トラックを入力します。

メイン画面でトラック追加ボタンを
タップします。

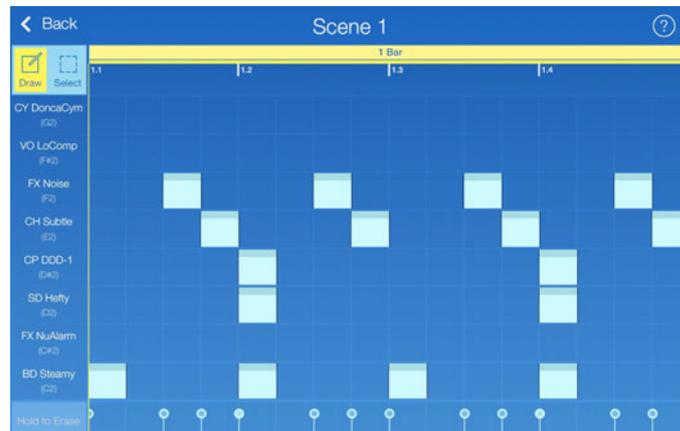
表示されたガジェット選択画面から
「London」を選びます。



エディット画面でガジェットのディスプレイをタッチして表示されるメニューからプログラム「002: HANDS UP」を選びます。



ピアノ・ロールのグリッド上をタップして、画面のようにノートを入力してみましょう。

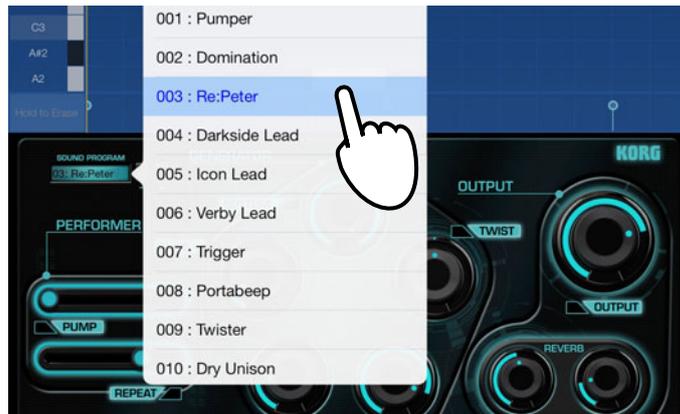


次にベースを入力してみましょう。

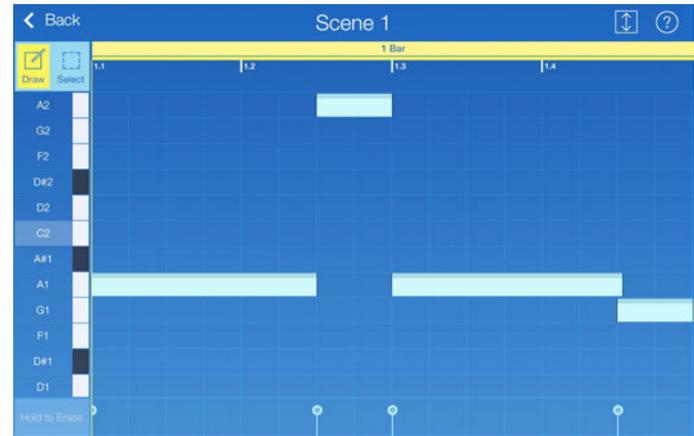
メイン画面でトラック追加ボタンをタップします。

表示されたガジェット選択画面から「Brussels」を選びます。

エディット画面でガジェットのディスプレイをタッチして表示されるメニューからプログラム「003: Re:Peter」を選びます。



ピアノ・ロールのグリッド上をタップまたはドラッグして、画面のようにノートを入力してみましょう。

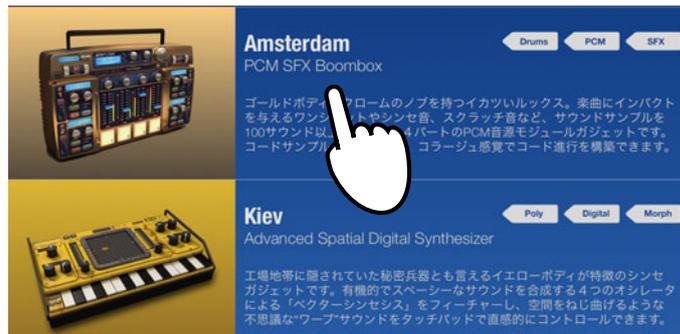


最後にシンセを入力してみましょう。

ここでは、簡単にシンセの音色を入力することができるドラム・ガジェットの「Amsterdam」を使用します。

メイン画面でトラック追加ボタンをタップします。

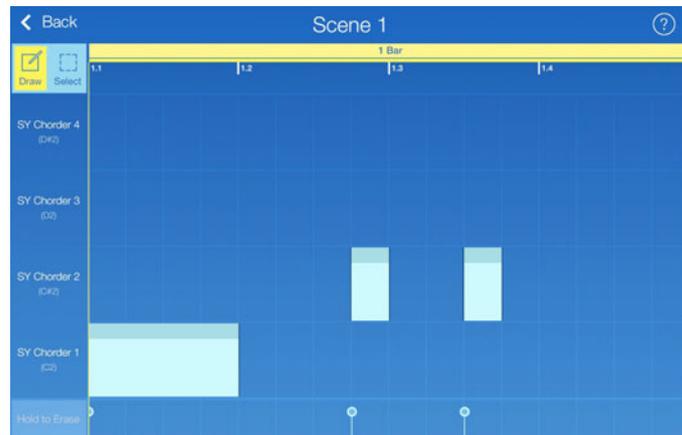
表示されたガジェット選択画面から「Amsterdam」を選びます。



エディット画面でガジェットのディスプレイをタッチして表示されるメニューからプログラムプログラム「024: SynShot 1」を選びます。



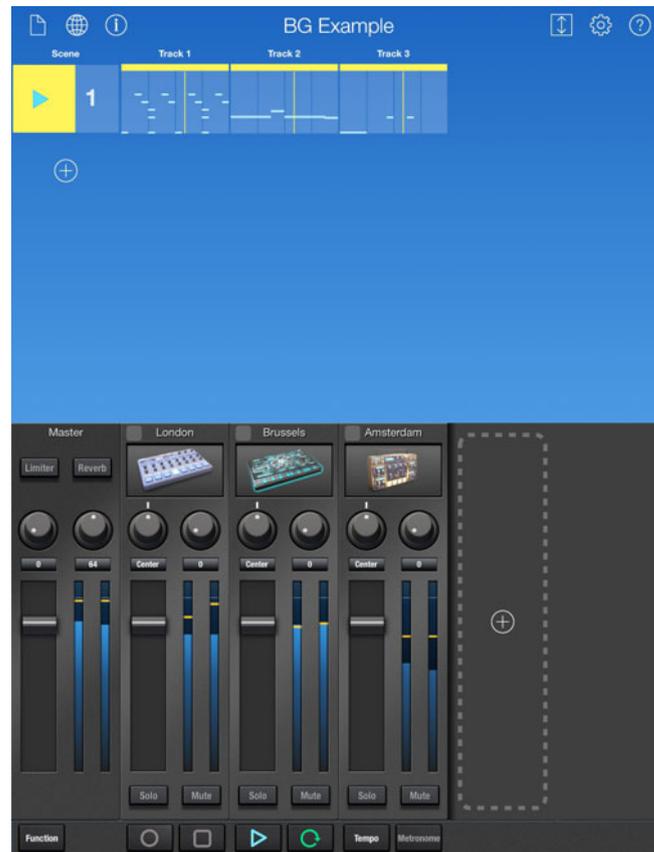
ピアノ・ロールのグリッド上をタップまたはドラッグして、画面のようにノートを入力してみましょう。



メイン画面に戻り  ボタンをオンにしてから、 ボタンをタップして、ソングを再生します。

ミキサーのフェーダーで各トラックの音量やマスター・エフェクトを調整してみましょう。

また、さらにトラックを追加して、ソングに合わせて演奏してみましょう。



株式会社コルグ

本社：〒206-0812 東京都稲城市矢野口 4015-2

©2014 KORG INC.

<http://www.korg.com>